

経営比較分析表（平成30年度決算）

高知県 越知町

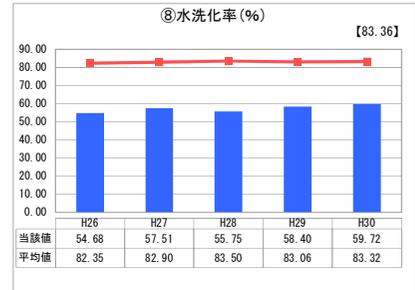
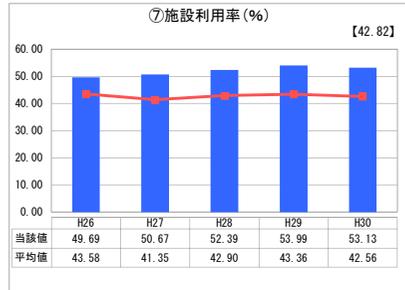
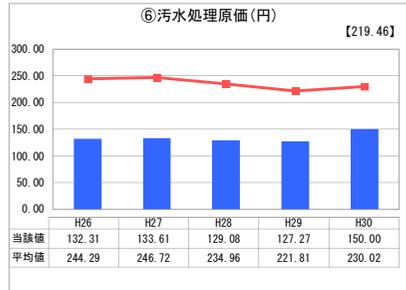
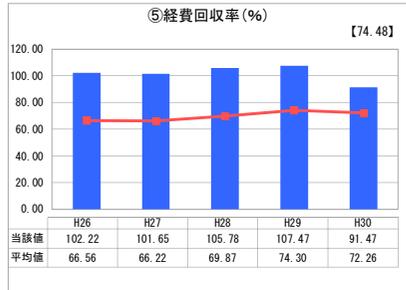
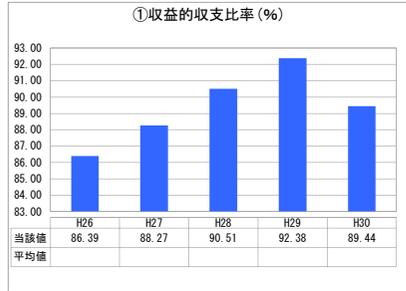
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金 (円)
-	該当数値なし	61.93	100.00	2,268

人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
5,651	111.95	50.48
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km ²)	処理区域内人口密度 (人/km ²)
3,471	0.81	4,285.19

グラフ凡例

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 【】 平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 100%を下回っており、企業債残高の割合が高いことから他会計からの繰入金への依存度が高くなっている。

②下水道使用料により汚水処理費を賄っている状況ではあるが、収益的収支比率等に併せて健全な経営を続けていくため、現在の状況を継続していきけるよう管理していく必要がある。

③類似団体平均と比較すると、当該値は下回っている状態である。汚水処理としては、最低限の維持管理費で行っているため、現段階では健全で効率のよい経営であるといえる。

④特に施設が遊休状態でもなく、過大なスペックではなく適切な施設規模であるといえる。なお、最大施設利用率は、139.6%であった。

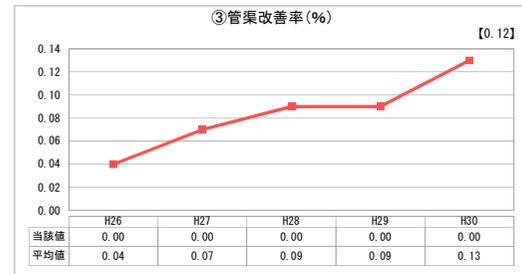
⑤類似団体平均を下回っている。

⑥水洗化率向上のための普及啓蒙活動を行っていく必要がある。

2. 老朽化の状況について

③類似団体平均を下回っている。特定環境保全公共下水道事業の管渠については、現段階では法定耐用年数まで期間があるため改善等は行っていない。ストックマネジメント計画の策定に伴い定期的な点検を実施し、計画的に更新を行う時期を見据えていく。

2. 老朽化の状況



全体総括

特定環境保全公共下水道事業の経営は、他会計への依存によりなっていた。他会計への依存度を少しでも解消させるため、起債事業の厳選や水洗化率の向上を目標とした啓蒙活動を推進していく必要がある。また、ストックマネジメント計画の策定により事業費の平準化を確立できるよう、定期的な点検・更新を行い、バランスのとれた健全な経営改善を図っていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。